# アプリケーション 100.01:

# ファイバーカプリングに用いるレンズ システムのパラメトリック最適化

本書は、シングルモード光ファイバーにコリメートされたレーザー光を カプリングするための、非球面集光レンズの最適化をパラメトリック 最適化にて行う工程を解説するものです。

キーワード: parametric optimization、パラメトリック最適化、lens system、レンズ系、fiber coupling ファイバーカプリング

必須ツールボックス: Starter Toolbox Advanced

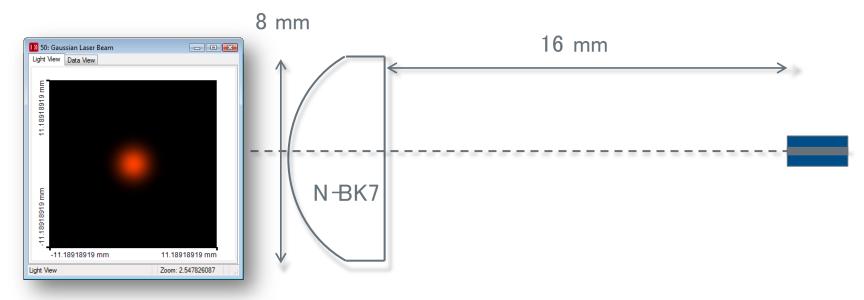
関連アプリケーション:101.01.315.01

関連チュートリアル/技術文献: Tutorial 101.01. TN.021



# モデリング概要

#### 最適化する光学系の初期値



レーザー光

直径: 4 mm

波長: 632nm

非球面レンズ

半径: 8 mm

コニックコンスタント: 0

コーティング: MgF2

シングルモード 光ファイバー NA=0.12

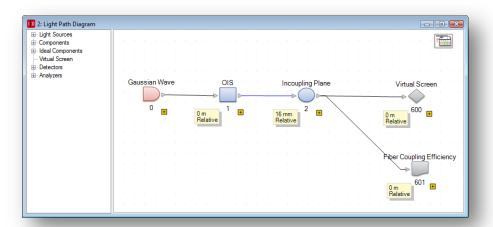
# モデリング概要

• conicインターフェースの曲率半径、コニックコンスタントと、レンズと光ファイバー の距離をカプリング効率が最大になるよう最適化

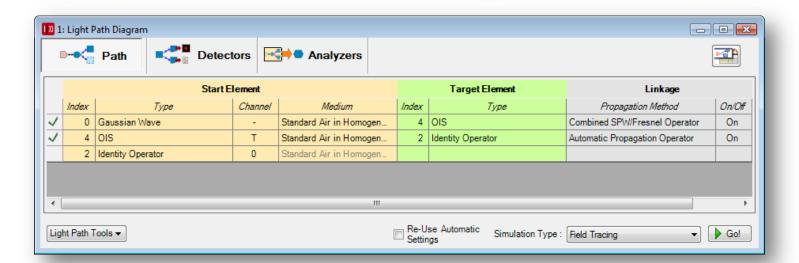
- 自由最適化パラメーター:
  - コニカル・インターフェースの曲率半径とコニック・コンスタント
  - レンズから光ファイバーの距離

- 最低化のターゲット:
  - ファイバーカプリング効率

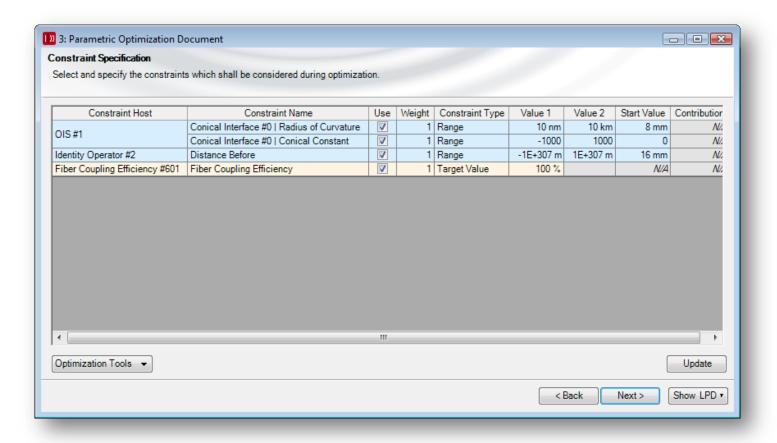
# 最適化前のLight Path Diagram



レンズと光ファイバーの間の伝播は自動伝播オペレーターを選択します

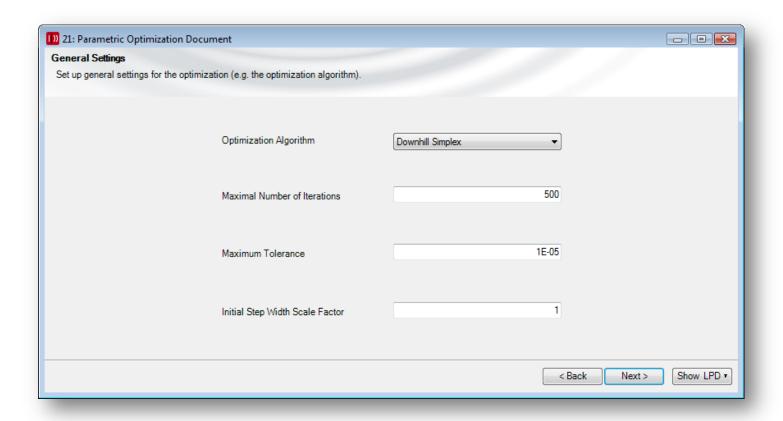


### 最適化ドキュメント



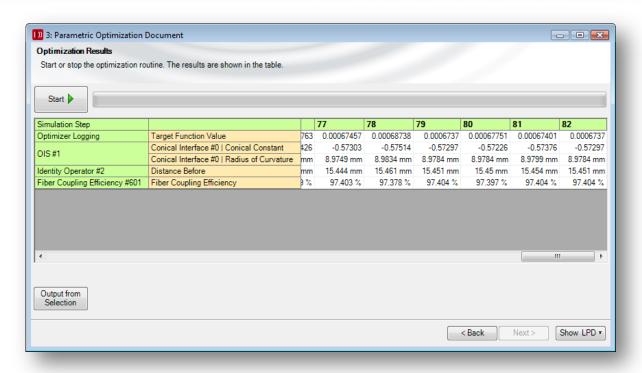
ターゲット機能(カプリング効率)の自由パラメーターに対する制限仕様

# 最適化アルゴリズム



最適化には、Downhill-Simplexアルゴリズムが用いられます

### 最適化の結果



#### 最適化の結果:

- 曲率半径: 8.9784 mm

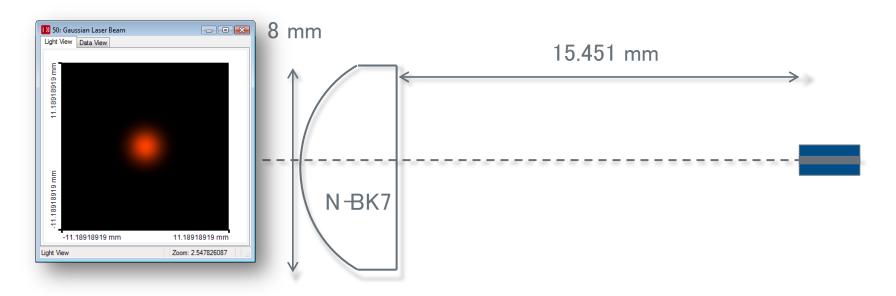
- コニック・コンスタント: -0.57297

- レンズ、ファイバー間の距離: 15.451 mm

- カプリング効率: 97.4%

# 最適化の結果

#### 最適化の光学系



レーザー光

直径: 4 mm

波長: 632nm

非球面レンズ

R= 8.9784 mm

C = -0.57297

シングルモード 光ファイバー NA=0.12

### まとめ

• VirtualLab ではレーザー系のパラメトリック最適化が可能です。

• シミュレーションと最適化には、回折及び干渉現象、そして収差の影響が考慮され、波動光学的な光学品質の評価が可能です。

• ファイバーカプリング系のモデリング、評価、最適化が可能です。